

令和元年度県立球陽高等学校学校評価（まとめ）

1 学校の教育目標

- (1) 校訓「進取・好学・敬愛」の具現化を図り、創造性・国際性に富んだ人材の育成を図る
 (2) 生徒の個性の伸張を図り、自主的な学習意欲を高め難関国公立合格などの進路実現を図る
 (3) 各学科の特色を生かした授業の工夫改善を通して魅力ある学校づくりを推進する
 (4) 教職員の協働体制を確立し、職員の資質能力の向上を図る

2 今年度の重点目標

- ①授業や諸活動、家庭学習に自主的・意欲的に取り組む創造性豊かな生徒の育成
 ②3年間を見通した系統的・組織的な進路指導・生徒指導の充実
 ③SSH事業及び英語立県沖繩推進事業等と連携した各学科の特色ある取り組みの強化
 ④全教職員との意思疎通を図り、チーム球陽として活気ある職場づくり

3 評価 A：達成できた(3.2以上) B：ほぼ達成した(2.4以上～3.2未満) C：あまり達成できなかった(1.6以上～2.4未満) D：達成できなかった(1.6以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
1 教育目標	創造性・国際性に富んだ人材の育成	生徒の個性伸長、校訓「進取・好学・敬愛」の具現化	a	a	a	A	A	A	○重点目標である3年間を見通した系統的・組織的な進路指導が充実し、進学校として期待される進路実現がなされており、大いに賞賛される。 ○中学校校舎も新築され、施設を有効活用し、学力向上、人間力向上を一層期待したい。 ○発展途上にある中高一貫教育については先進校の成功例、改善例に学び、教育課程や授業展開等、より良い工夫・改善を継続して欲しい。 ○この1年間、活動の報告を見聞きし、球陽には生徒達の興味があるものを探索研究する場がたくさんあり、また先生方は生徒達の研究活動のために一緒に参加し手助けをしている環境があると知り、とてもすばらしく、球陽ってすごいなと感じました。 ○今後の私の期待・希望を申しますと、生徒達が”問題解決ができる人間”になるための土台作りの場になってほしいと思う。(生徒・保護者等の)いろいろな意見があるのをみて、このような意見を皆で話す場をもうけ、そこで自分の意見を出し、また相手の意見を聞き、お互いの考えを知り、理解する。そこから皆で改善・解決案を出し合っ、これからはこうしよう、というような環境が普通に学校にあるという感じで。多くの球陽の生徒達がこのような問題解決ができる人になり、社会にでてもからその手腕を発揮し、友達のため、家族のため、ひいては社会全体のために生きていけるすばらしい人生を送ってほしいです。
	自主・自律的な態度の育成	自ら学ぶ態度と自己実現の能力の育成	a	a	a	A			
	理数科・国際英語科の特色ある取組	SSH事業、海外研修プロジェクトの推進	a		a	A			
2 教育計画	教育目標を達成するための計画の立案	教育課程の整備、年間行事計画の策定・実施	a	a		A	A	A	
	自ら学ぶ意欲と自主的・自律的な学習態度の育成	「主体的・対話的で深い学び」の授業推進 育成すべき資質能力を踏まえた授業の推進	a	b	a	A	A	A	
3 教科指導	基礎学力の定着と個性の伸長	日々課題・週末課題等、自学自習、家庭学習の習慣化 基礎・基本の知識・技能を踏まえた思考力・判断力・表現力の育成	a		a	A	A	A	
	教師の授業力向上	教職員評価システムの活用と授業研究の推進 「主体的・対話的で深い学び」の授業推進	a	a		A	A	A	
4 特別活動	自主性・自律性の確立	学級経営の充実		a	a	A	A	A	
		生徒会活動・部活動等、生徒の自主的活動への積極的支援	a	a	a	A			
5 生徒指導	基本的生活習慣の確立	遅刻指導、身なり指導の徹底と挨拶の奨励	a	b	a	A	A	A	
	交通安全教育の推進	交通安全講話の実施、登下校の安全指導	a	b		A			
	問題行動の未然防止	全体集会、学年朝会における指導	b	b		B			
6 進路指導	目的意識の高揚、進路の早期決定	進路講話、三者面談、進路統一HR等の実施	a	a	a	A	A	A	
	自己実現のための学力の伸長	各種講座、放課後学習会、小論文指導の実施	b		a	A			
		家庭学習の充実、自学自習の習慣化を図る	a		b	A			
適切な進路情報の提供	進路だより、進路のしおりによる情報提供	a	a	b	A	A	A		
7 健康・安全指導	自他の生命を尊重し、安全で安心な学校づくり	いじめ防止、人権尊重の態度の育成	a	b	a	A	A	A	
		教育相談事業の充実	a	a	b	A			
		生徒の安全確保及び施設の安全管理	a	b	a	A			
8 環境美化	学習環境の整備	清掃指導と校内施設の整備	b	a	a	A	A	A	
		学習環境の整備、学校の緑化	a		a	A			
9 研究研修	教職員の資質・能力の向上	外部講師を招聘した職員研修の実施	b			B	A	A	
		授業研究の継続と授業改善の推進	a			A			
10 家庭・地域社会との連携	開かれた学校づくり	PTA活動の活性化・保護者との連携強化	a	a	a	A	A	A	
		ホームページ等を通じた学校の情報公開	a	b	b	B			

*斜線は評価アンケート設問なし